

令和8年度 横浜市ニツ橋地域ケアプラザ地域ケアプラザPDCAシート_公表用
(事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—		
◆ 事業計画		
☐ 地域の現状と今後の方向性		
【地域の現状】 ケアプラザの機能について、ケアプラザと関わりのある方は相談機関としての認知がされているが、日常生活に対して課題感がない方などについては認知が低くなっている。普段から関りができるように高齢者に限らず、子ども、子育て世代、障がいを持った方など多世代で交流できる場を作っていくことが不足している。 高齢の独居の世帯も多く、地域で見守る体制に不足があることにより、有事の際の発見が遅れているケースもある。またそれを支えていく地区支援チームとの関係性を作っていくためにも関りを増やしていく必要がある。 地域のサロン等の活動が活発な地域もあり、そういった地域ほどサロン等の運営についての不安や介護予防に対する情報を欲している傾向にあるため、情報発信や情報収集する場が不足している。またそれを担っていく方についてもモチベーションの維持やスキルアップを望む声がある。 認知症の方に対して関わっていくことへの今後の不安から偏見や排除の方向に向かってしまっているケースがあることで相談に至るケースがある。認知症に対する理解の不足や関わる人が個人になっていることで不安が増幅してしまっている。また、ご家族に認知症の方がいる際にも、対応に困ってしまっても頼りにできる場がなかったりしてより孤立感がでている。それを相談できずにいる世帯がある一方で身近な場所に悩みを打ち明ける場所が少ない。 【今後の方向性】 今年度より運営法人が変わったことにより、改めてケアプラザとしての機能を周知するとともに、必要なところに必要な情報を発信できるようにしたい。サロンをはじめ、多機関の会議や連絡会等に参加して情報を集め、地域の方へ情報を還元していけるようにすることで、ケアプラザの認知度を向上させ、相談できる場があることを再認識してもらいたい。また、どんな方でも利用できるように多世代交流を増やし、小さい時からケアプラザと関わる機会を作っていくことで、長い期間で行える馴染みのある関係性づくりを行いたい。 その中で、認知症の方でも安心して地域で生活できるような場をケアプラザとして作っていき、それを地域の方も含め支えていけるような仕組みづくりを行ってきたい。		
☐ 今年度の重点的な取組		
新規	継続	—具体的な取組内容—
☐	☒	自主事業や地域の自治会・町内会、サロンなどで地域包括支援センターの周知活動を行い、専門職種の役割を知ってもらう。
☒	☐	地域ケア会議や各地域の会議にて生活課題に触れていき、生活支援活動のニーズの確認を行う。成果を地域に共有し、社会資源などの情報を普及させる。
☒	☐	地域の子育て支援者や保育園の先生、にこてらすなどの関係機関と協力し、不安に寄り添えるような事業を組み立てる。お悩み相談の時間など保護者同士が積極的にコミュニケーションをとれるような機会を作っていく。
☒	☐	認知症キャラバンメイトとともに、認知症を発症しても地域で過ごせる認知症カフェの開催などの居場所作りを行う。その中で地域の企業や商店、学校等に対しても協力を依頼し、認知症の方との交流をつくる。
☐	☒	現状把握を目的に地域ケア会議から地域の課題及び住民のニーズの傾向を探る。地域や本人の強さに着目し、相談支援を実践していく。
◆ 事業報告・事業実績評価		
☐ 振り返り		
☐ 区からのコメント		

令和8年度横浜市ニッ橋地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	・ケアマネジャーの選定にあたり事業所の一覧表及びハートページを提示する。 ・ケアマネジャーの選定にあたり、ご本人及びご家族の意向を確認する。 ・相談者の意思を尊重し、最終的に相談者が選定の判断をするよう案内を行う。	・職員研修を定期的実施し、法令遵守に関する徹底を行えるようにする。 ・事故報告について発覚後に速やかに報告する体制を確立します。 ・備品について棚卸を実施予定 ・事業内の運営ルールの棚卸を実施予定。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	総合相談からの支援業務への円滑な利用につながるように情報共有の徹底及びサービス利用までを円滑にできるようにして重度化防止に取り組む。	・地域住民やサービス事業所と信頼関係を醸成 ・「ここの居宅介護支援事業所に担当してもらってよかった」と、実感頂けるよう取り組む ・担当件数は年度末までに60件を目標。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	・管理者1名(常勤兼務) ・支援体制6名(社会福祉士2名、保健師1名、主任介護支援専門員1名、予防プランナー2名)	・管理者1名(常勤兼務) ・介護支援専門員2名(常勤兼管理者1名、常勤専従1名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	安心して利用できる通所介護事業の展開及びニーズに沿った運営		
実施体制	【実施日数】 週6日(日曜日休み) 【提供時間】 10:15～15:20 【定員】 30名 ※令和7年度以前より変更	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 昼食代:800円	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	生活相談員:4名 介護員:9名 看護職員:7名 ドライバー:3名		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

**令和8年度「横浜市ニッ橋地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	23,130,219	0	23,130,219	0	23,130,219	横浜市より
内 受領額	23,130,219		23,130,219		23,130,219	
内 戻入額					0	
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0		0	
雑入	60,000	0	60,000	0	60,000	
内 印刷代	60,000		60,000		60,000	サロン等の印刷料
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	23,190,219	0	23,190,219	0	23,190,219	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,281,505	0	12,281,505	0	12,281,505	法人本部経費を含まない
内 本俸	10,468,500		10,468,500		10,468,500	
内 社会保険料	1,743,005		1,743,005		1,743,005	本俸に対する16.65%
内 手当計			0		0	
内 健康診断費	70,000		70,000		70,000	入職時検診費用(初度)
内 勤労者福祉共済掛金			0		0	
内 退職給付引当金繰入額			0		0	
内 その他			0		0	
事務費	3,674,845	0	3,674,845	0	3,674,845	法人本部経費を含まない
内 旅費	340,000		340,000		340,000	
内 消耗品費	163,445		163,445		163,445	コピー用紙、トイレットペーパー、文具等
内 会議随い費	16,000		16,000		16,000	
内 印刷製本費	60,000		60,000		60,000	広報紙印刷代
内 通信費	194,000		194,000		194,000	後納郵便代、電話料金等
内 使用料及び賃借料	72,000	0	72,000	0	72,000	
内 自販機目的外使用料 (横浜市への支			0		0	
内 戻 入	72,000		72,000		72,000	AED
内 備品購入費			0		0	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険	15,000		15,000		15,000	施設賠償責任保険保険料
内 職員等研修費	60,000		60,000		60,000	
内 振込手数料	60,000		60,000		60,000	振込手数料
内 リース料	594,000		594,000		594,000	駐車場賃借料
内 手数料	2,000,000		2,000,000		2,000,000	人材紹介手数料
内 地域協力費	7,200		7,200		7,200	
内 公租公課	93,200	0	93,200	0	93,200	
内 事業所税			0		0	
内 消費税	71,200		71,200		71,200	
内 印紙税	2,000		2,000		2,000	契約に係る収入印紙
内 その他	20,000		20,000		20,000	市社協会費、区社協会費
内 その他			0		0	
事業費	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	法人本部経費を含まない
内 自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	1,000,000		1,000,000		1,000,000	講師料、情報使用料、備品購入
内 その他			0		0	
管理費	4,103,150	0	4,103,150	0	4,103,150	法人本部経費を含まない
内 光熱水費	1,778,700		1,778,700		1,778,700	
内 清掃費	1,260,750		1,260,750		1,260,750	
内 機械警備費	226,800		226,800		226,800	
内 設備保全費	836,900	0	836,900	0	836,900	
内 空調衛生設備保守	205,000		205,000		205,000	
内 消防設備保守	28,300		28,300		28,300	
内 電気設備保守	51,600		51,600		51,600	
内 害虫駆除清掃保守	57,000		57,000		57,000	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費	495,000		495,000		495,000	自動ドア・ボイラー・巡視点検等
内 共益費			0		0	
内 その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算:指定額
内 太陽光パネル保守点検			0		0	
内 太陽光パネル修繕 (追加)			0		0	
内 その他	0	0	0	0	0	
内 戻 入			0		0	
支出合計	21,533,500	0	21,533,500	0	21,533,500	
内 差引	1,656,719	0	1,656,719	0	1,656,719	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000
自主事業 収支	△ 1,000,000	0	△ 1,000,000	0	△ 1,000,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度「横浜市ニツ橋地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	34,555,133	0	34,555,133	0	34,555,133	横浜市より
内 受領額	34,555,133		34,555,133		34,555,133	
訳 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,362,596	0	6,362,596	0	6,362,596	横浜市より
内 受領額	6,362,596		6,362,596		6,362,596	
訳 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	9,600		9,600		9,600	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	2,500		2,500		2,500	
雑入	1,000	0	1,000	0	1,000	
内 印刷代	1,000		1,000		1,000	
訳 自動販売機手数料			0		0	
訳 その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	41,114,829	0	41,114,829	0	41,114,829	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,273,243	0	27,273,243	0	27,273,243	法人本部経費を含まない
内 本俸	23,037,500		23,037,500		23,037,500	
内 社会保険料	3,835,743		3,835,743		3,835,743	
内 手当計			0		0	
内 健康診断費	400,000		400,000		400,000	
内 勤労者福祉共済掛金			0		0	
内 退職給付引当金繰入額			0		0	
内 その他			0		0	
事務費	3,441,807	0	3,441,807	0	3,441,807	法人本部経費を含まない
内 旅費	340,000		340,000		340,000	
内 消耗品費	163,445		163,445		163,445	
内 会議随い費	16,000		16,000		16,000	
内 印刷製本費	120,000		120,000		120,000	
内 通信費	149,000		149,000		149,000	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 訳 その他			0		0	
内 備品購入費	66,498		66,498		66,498	
内 図書購入費	4,000		4,000		4,000	
内 施設賠償責任保険	12,000		12,000		12,000	
内 職員等研修費	60,000		60,000		60,000	
内 振込手数料	15,000		15,000		15,000	
内 リース料			0		0	
内 手数料	2,000,000		2,000,000		2,000,000	紹介手数料
内 地域協力費	7,200		7,200		7,200	
内 公租公課	288,664	0	288,664	0	288,664	
内 事業所税			0		0	
内 内 消費税	288,664		288,664		288,664	
内 訳 印紙税			0		0	
内 訳 その他			0		0	
内 その他	200,000		200,000		200,000	福利厚生費
事業費	2,014,000	0	2,014,000	0	2,014,000	法人本部経費を含まない
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	200,000		200,000		200,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	
内 その他			0		0	
管理費	4,102,450	0	4,102,450	0	4,102,450	法人本部経費を含まない
内 光熱水費	1,778,000		1,778,000		1,778,000	
内 清掃費	1,260,750		1,260,750		1,260,750	
内 機械警備費	226,800		226,800		226,800	
内 設備保全費	836,900	0	836,900	0	836,900	
内 空調衛生設備保守	205,000		205,000		205,000	
内 消防設備保守	28,300		28,300		28,300	
内 電気設備保守	51,600		51,600		51,600	
内 害虫駆除清掃保守	57,000		57,000		57,000	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費	495,000		495,000		495,000	自動ドア・ボイラー・巡視点検
内 共益費			0		0	
内 その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費を含まない
内 内 内			0		0	
支出合計	36,957,500	0	36,957,500	0	36,957,500	
差引	4,157,329	0	4,157,329	0	4,157,329	

自主事業費 収入	12,100	0	12,100	0	12,100	
自主事業費 支出	1,384,000	0	1,384,000	0	1,384,000	
自主事業 収支	△ 1,371,900	0	△ 1,371,900	0	△ 1,371,900	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

令和8年4月1日～令和9年3月31日

(単位:千円)

施設名:ニツ橋地域ケアプラザ

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収 入	介護保険収入			0	16,000		16,000	15,000		15,000	60,000		60,000			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	16,000	0	16,000	15,000	0	15,000	60,000	0	60,000	0	0	0
支 出	人件費			0	9,600		9,600	9,000		9,000	36,000		36,000			0
	事務費			0	2,500		2,500	2,500		2,500	8,500		8,500			0
	事業費			0	1,300		1,300	1,500		1,500	6,000		6,000			0
	管理費			0	1,000		1,000	500		500	3,500		3,500			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	14,400	0	14,400	13,500	0	13,500	54,000	0	54,000	0	0	0
	収支 (A)－(B)	0	0	0	1,600	0	1,600	1,500	0	1,500	6,000	0	6,000	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和8年度 自主事業計画書

■ 事業

1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施 回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
1	ちびっこルーム	平成23年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	地域の中でつながりが希薄な子育て世代が、先輩や同世代の保護者、子育て支援者に子育てに関する相談、交流、情報を得るきっかけの場となることを目的に開催。	3：養育者及び乳幼児		申込制により未就園児と保護者向けに、おもちゃの用意とボランティアによる子育て支援をするとともに、悩みごとの相談対応や希望者にはカワセ薬局の管理栄養士による栄養相談を随時実施。また、新規参加者が申込みしやすいイベントを開催。 【時期】年10回 ※8、12月以外	0	0	0	0
2	障がい者余暇支援事業 スタイルF	平成29年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	障がいの方と地域の方が関わりを持ち、地域の方と交流することで、相談の場、やりがい、思いやりの気持ちを育み、何か困っているときや有事の際に助け合える関係性作りも目的とする。	2：障害児・者		学校卒業後、就職した際に家と職場の往復になってしまい、余暇がないというご本人やご家族の方のお声を反映。 ポッチャやグラウンドゴルフなどのスポーツ、作品制作などを実施。 【時期】年6回 偶数月	0	0	0	0
3	キャラバンメイト連絡会	平成19年度	2：地域包括 支援センター 運営事業	1：優先的に 取り組み	認知症予防に関する普及啓発活動を行うことを目的とする。	1：高齢者		キャラバンメイト同士のネットワーク構築。サロンへの出前講座開催に向けた開拓・準備。 三ツ境小学校・サロンの担い手に向けたサポーター講座開催準備・内容検討。 認知症に携わるの方の集える場の模索。 【時期】年6回 隔月	0	0	0	0
4	男のボランティア となり組事務局	平成14年度	5：共催（1と3）	2：発展させる ねらい	区内の高齢者世帯の生活支援を引き受けるボランティア団体の事務局を担う。	1：高齢者		活動団体へのボランティアコーディネートなど事務局業務。 【時期】月1回定例会。その他年間を通して申し込み受付調整。	0	0	0	0
5	施設利用団体懇談会	平成20年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	様々な活動を行っている施設利用団体同士が互いの活動を理解し、共有することで活動の場や内容を広げ、福祉保健を広める機会を提供することを目的に開催。	5：地域		ケアプラザの利用に関する説明(施設予約システム導入についての告知を含む)や利用団体同士の交流、お互いの活動を理解し、協力し合えるような話し合いの場を設ける。 【時期】年1回	0	0	0	0
6	広報紙 めぐり発行	令和8年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に 取り組み	ケアプラザの活動の周知を目的に偶数月に発行。担当連合の閲覧版での周知の他に銀行や病院、その他施設などに配架。	5：地域	1, 2, 3, 4	ケアプラザの事業や地域情報を紹介し、地域住民が福祉活動の興味をもってもらうよう広報する。 【時期】偶数月発行。(年6回)連合回覧や配架。	0	0	0	0
7	トーンチャイムボランティア	平成30年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	お茶出しのような活動以外のボランティア育成のため実施。比較的手軽に演奏できるトーンチャイムを通じて活動できるため将来的には自主化し、地域活動につなげることを目的とする。	5：地域		ボランティア活動のきっかけづくりとして、誰もが気軽に楽しめるトーンチャイムを通して活躍の場を広げ、新しいボランティアの横のつながりの場として実施。 【時期】毎月1回程度。	0	0	0	0
8	我がこと まるごと 健康ボランティア講座	令和8年度	6：共催（2と3）	1：優先的に 取り組み	介護予防にかかわる担い手育成と仲間づくり。	1：高齢者		全5回。地域の介護予防ボランティアグループ「三ツ境フレイルPGJ」や、サロン活動の担い手、活動に関心のある方対象のスキルアップ・フォローアップのための講座。 【時期】年5回 ※7月21日、8月25日、10月20日、11月17日、1月19日 いずれも14時～15時30分	0	0	0	0
9	サロン連絡会	令和7年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に 取り組み	地域ケアプラザエリアにあるサロン活動の担い手同士が、情報交換をきっかけに活動に役立つアイデアなどを持ち帰る事、サロン活動の「見守り」の機能について再確認を目的とする。	5：地域		サロン活動の情報交換会。認知症への理解啓発や見守りについての講話。 【時期】年2回 ※9月、10月	0	0	0	0
10	フレイル予防&ウォーキング講座	令和8年度	6：共催（2と3）	1：優先的に 取り組み	地域に在住する高齢者が正しいウォーキングを学ぶ事を契機に、フレイル予防も学ぶ機会とする。連続講座として実施し講座から仲間づくりに繋がるように支援する。	1：高齢者		フレイル予防講座の中にウォーキングを取り入れる。地域の介護予防ボランティアグループ「三ツ境フレイルPGJ」に体力測定を依頼し実施。 ウォーキングの他に運動、栄養、口腔の講座を実施。 【時期】10月～12月（5回）予定。 民間企業（ロッテ、YAMASHITA他）に依頼し実施。	0	0	0	0
11	男性のための おひとり様料理 講座	令和7年度	6：共催（2と3）	2：発展させる ねらい	地域に在住する男性同士が交流の場を持ち仲間づくりができる事と、毎日の食事作りを自分で行える知識や技術を学び習得する。 それにより、ひとり暮らしや家族への支援などに活用でき、元気で豊かな高齢期を過ごすことを目的とする。 自主グループ化も想定して、生活支援体制整備事業として関わる。	1：高齢者		毎日の食事作りに関わる講義と実技、地域の介護予防ボランティアグループ「三ツ境フレイルPGJ」に依頼し、フレイル講座を毎回実施する。 【時期】6月22日、7月21日、8月24日、9月24日、10月22日 いずれも10時～12時00分	0	0	0	0
12	介護者のつどい「いっふくの会」	平成31年度	2：地域包括 支援センター 運営事業	1：優先的に 取り組み	介護者同士が日々の介護に関する辛さや思いを吐露して共有することで、介護負担の軽減や、高齢者虐待等の予防につなげる。介護者同士のつながりを作る。	5：地域		介護者に対する情報提供と、介護者同士の情報交換。 【時期】隔月に開催。	0	0	0	0

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施 回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
13	認知症講座	令和2年度	2：地域包括 支援センター 運営事業	1：優先的に 取り組み	認知症の種類や症状、診断、治療などを学び、早期発見、早期対応につながることを目的とする。	5：地域		認知症について（症状、診断、薬、相談など）の講義を実施し参加者からの質疑応答を設ける。 【時期】10月29日	0	0	0	0
14	チームオレンジ	令和7年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に 取り組み	認知症でも趣味活動や生活エリアでの関わりを継続できる体制を作っていくことを目的とする。	5：地域		地域の方・サロンなどで認知症講座を実施。 【時期】年2回 ※10月、12月	0	0	0	0
15	ボランティア交流会		5：共催（1と3）	2：発展させる ねらい	ボランティア活動をしている方々の交流と日頃の悩みを共有してもらう。新たなボランティア活動の発掘にもつなげる。どなたでも参加できるようにし、担い手不足の活動団体を強化する。	5：地域		ボランティア活動されている方、ボランティアに興味のある方に参加してもらい交流を図る。 【時期】年1回 ※2月16日	0	0	0	0
16	小学生福祉講座	令和8年度	1：地域活動 交流事業	2：発展させる ねらい	小学生が福祉に興味を持つきっかけを作る。	4：子ども・青少年		福祉にまつわる内容で講義、体験を行う。ボランティア団体の手話サークル（さかいの会）に依頼し手話講座を実施する。 【時期】年1回 7月30日	0	0	0	0
17	施設予約システム説明会	令和8年度	5：共催（1と3）	1：優先的に 取り組み	今年度開始される施設予約システム操作方法を個別に学ぶ機会とする。	5：地域		少人数制 【時期】年4回 10月5日、10月13日、10月14日、10月21日	0	0	0	0
18	オータム・コンサート	令和7年度	1：地域活動 交流事業	2：発展させる ねらい	南瀬谷小学校コミュニティ・スクールと共催でケアプラザを知ってもらう機会と多世代交流を目的として開催。	7：その他		地域で活動する演奏者（マンドリーノ★タリーノ）に依頼し、身近な地域でもコンサートに参加できる機会を提供。 【時期】年1回 10月10日開催	0	0	0	0
19	エンディングノート講座	令和8年度	2：地域包括 支援センター 運営事業	1：優先的に 取り組み	高齢者が介護が必要になったときに将来どの様に生活していきたいか？等意思決定支援の機会とする。	1：高齢者		エンディングノートを使用し、記入方法など行政書士を講師に開催。 【時期】年1回 11月	0	0	0	0
20	防犯講座	令和8年度	2：地域包括 支援センター 運営事業	1：優先的に 取り組み	特殊詐欺被害の防止。地域の犯罪被害の実情などを知ることによって注意喚起を行う			瀬谷警察防犯保安係に講師を依頼し、防犯の講話を開催 【時期】年1回 10月	0	0	0	0